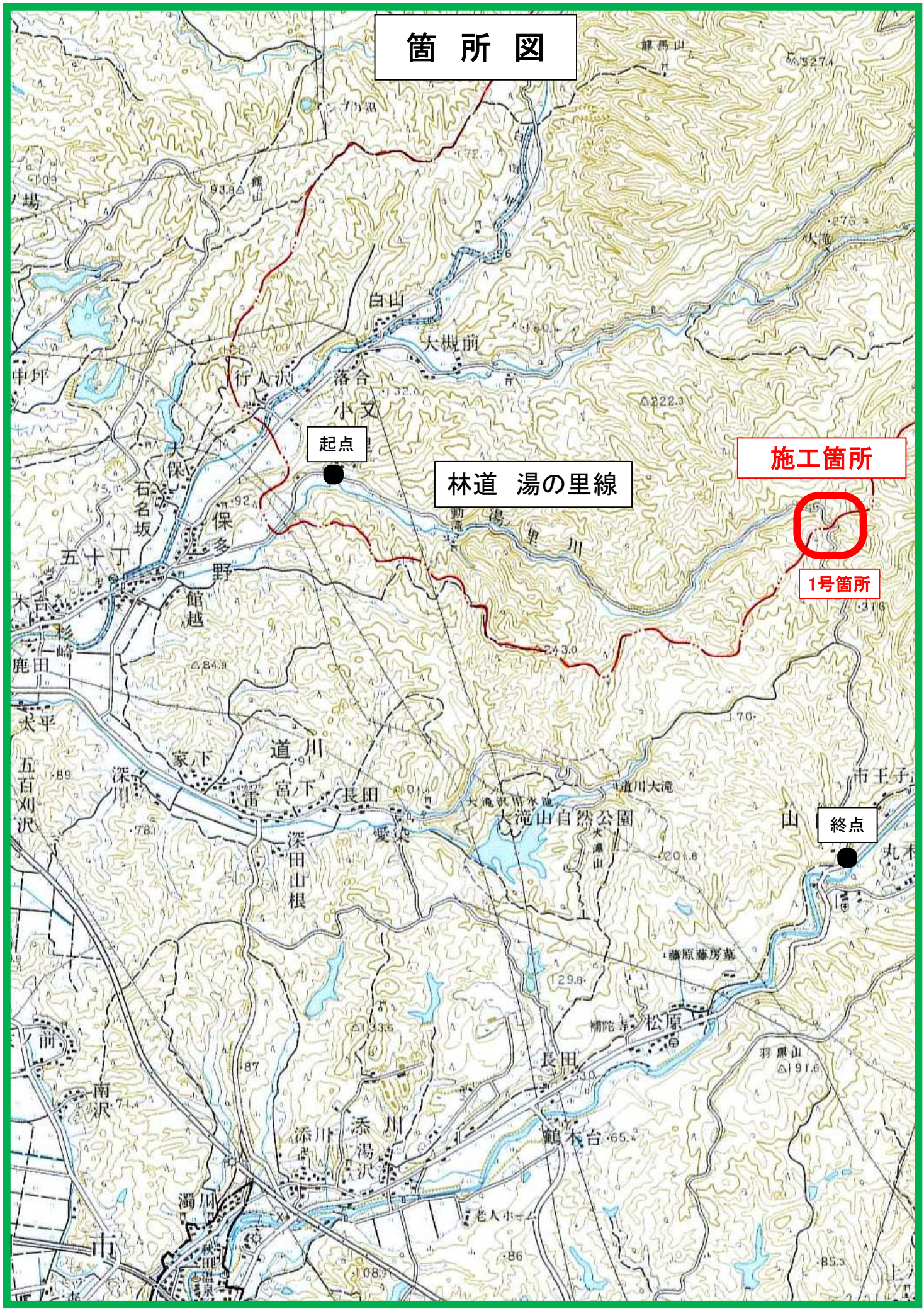
設　　計　　書

工　種	林　災
工事番号	第１２号

課長		担当		設計担当者 農地森林整備課　林業基盤 担当 内　線　（　　） 印

年　度	令　和　５　年　度	作成年月日	令和６ 年　３ 月　６ 日
工事名	Ｒ５災 林道施設災害復旧工事「湯の里線」	工事概要	
		法面保護工	A=　110.1 m2
		アスファルト舗装工	A=　321.7 m2
施工位置	上新城湯ノ里字愛子山地内	補強土壁工	A=　318.0 m2
設計金額			
財源区分	国　補・【県　補】・【市　単】		
施工期日	令和　６　年　３　月　３１　日　まで	主任監督員	（　　）
		工事監督員	（　　）


箇 所 図
起点
林道 湯の里線
施工箇所
1号箇所
終点
白山
大槻前
行人沢
落合
小又
保多野
五十丁
石名坂
館越
道川
家下
長田
深田山根
愛染
大滝山自然公園
道川大滝
藤原藤房墓
松原
長田
鶴木台
添川
湯沢
濁川
老人ホーム
羽黒山
市王子

工 事 名：Ｒ５災 林道施設災害復旧工事「湯の里線」
施 工 箇 所：上新城湯ノ里字愛子山地内

特記仕様書（施工条件明示一覧表）

・下記の明示事項・条件及び内容のチェック印該当欄は、共通仕様書等に記載されている制約事項以外について明示するものである。
・明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生した場合は、監督員と別途協議し適切な措置を講ずるものとする。
・別途協議とは、設計・現場説明又は打合簿等により協議するものとする。

明示項目	明示事項	条件及び内容
工程関係	□他工事との工程調整の必要あり	□調整項目　□資材等の流用　□仮設及び工事用道路等の調整　□建設機械等の調整 □施工箇所　□施工順序の調整　□別途協議 □その他（　　）
	□施工時期、施工時間及び施工方法の制限あり	□制限する工種名（　　）
		□施工時期及び施工時間（　　）
		□施工方法（　　）
	□他機関との協議が未完了	□協議が必要な機関名（　　）
		□協議内容（　　）
		□協議完了見込時期（　　）
	□占用物件の確認の必要あり	□占用物件名　□電気　□電話　□上水道　□下水道　□ガス　□その他（　　）
		□物件の確認　□確認済　□未確認
	☒その他（工期の変更について）	☒その他（施工期日は令和６年３月３１日としているが、国の繰越承認後に令和６年１０月３１日に変更する予定である。）
用地関係	□用地および補償物件の未処理箇所あり	□未処理箇所　□別添図　□No.　～　□別途協議
		□完了見込時期　□令和　年　月　旬頃　□別途協議
	□仮設ヤードあり	□仮設ヤード　□官有地　□民有地　□その他（　　）　□別途協議
		□仮設ヤード使用期間（令和　年　月　日　～　令和　年　月　日）
		□現場からの運搬距離（Ｌ＝　ｋｍ）
		□使用条件・復旧方法（　　）
	□その他（　　）	□その他（　　）
工事用道路関係	□一般道路（搬入路）の使用制限あり	□進入（搬入）経路　□別添図等　□その他（　　）　□別途協議
		□使用期間の制限内容　（　　）
	□仮設道路の設置条件あり	□使用中及び使用後の措置　□別添図等　□その他（　　）　□別途協議
		□用地及び構造　□別添図等　□その他（　　）　□別途協議
		□安全施設　□別添図等　□その他（　　）　□別途協議
	□その他（　　）	□その他（　　）

明示項目	明示事項	条件及び内容	
公害対策関係	☒施工方法の制限あり	☒制限項目	□騒音 □振動 □水質 □粉じん ☒排出ガス □その他（　　）
		□施工方法	□指定工法（　　） □別途協議 □その他（　　）
		□施工時期	□令和　　年　　月　　旬頃 □別途協議
	□事業損失防止に関する調査あり	□調査項目	□騒音測定 □振動測定 □水質調査 □近接家屋の事前・事後調査 □地盤沈下測定 □地下水位等の測定 □その他（　　）
		□調査方法	□別添資料 □別途協議 □その他（　　）
		□調査費	□計上あり □別途協議 □その他（　　）
	□その他（　　）	□その他（　　）	
安全対策関係	□交通安全施設等の指定あり	□交通安全施設等の配置	□別添図面 □別途協議 □その他（　　）
		□交通誘導員の配置	□別添図面 □別途協議 □配置員種別（　　） □配置人員数（昼間）（　　人/日・　　日・計　　人） □昼間勤務交代要員あり □配置人員数（夜間）（　　人/日・　　日・計　　人） □夜間勤務交代要員あり □その他（　　）
	□近接公共施設等に対する制限	□施工時間の制限（　　）	
		□工法の制限あり ・近接公共施設等の配置（□鉄道 □電気 □電話 □水道 □ガス □その他（　　）） ・制限を受ける工種　（　　） ・制限内容　（　　）	
	□土砂崩落・発破作業に対する防護施設等に指定あり	□安全防護施設等の配置	□別添図面 □別途協議 □その他（　　）
		□保安要員の配置	□別添図面 □別途協議 □その他（　　） □配置員種別（　　） □配置人員数（　　人/日・　　日・計　　人）
	□有毒ガス・酸素欠乏等の対策	□換気設備等の配置	□別添図面 □別途協議 □その他（　　）
		□危険防止対策の工法	□別添図面 □別途協議 □その他（　　）
	□イメージアップ経費適用工事	□イメージアップの内容（　　）	
	□その他（　　）	□その他（　　）	
排水工関係	□濁水、湧水等の排水に制限あり	□項目及び基準値（　　）	
	□水質調査等の必要あり	□調査項目（　　）	
	□その他（　　）	□その他（　　）	

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容	
建設発生土・建設廃棄物関係	□建設発生土 ※投棄処分および再生処分が選択されている場合において、当該処分（受入）地へ運搬しない場合、また、発生土の性状を十分見極め再利用可能な場合は、監督員と別途協議すること。	□処分方法	□投棄処分　□他工事利用　□指定処分　□自由処分 □再生処分　□その他（　　）
		□処分（受入）地	□別添図等　□別途協議　□その他（　　） □場所（　　）
		□処分地の処理条件	□押土整地　□その他（　　）
		□処理（受入）費等計上あり	□処理（受入）費　□押土整地　□その他（　　）
		□現場からの運搬距離（Ｌ＝　　ｋｍ）	
	☒ｺﾝｸﾘｰﾄ塊 ※再生（中間）処分場および最終処分場が選択されている場合において、当該処分場へ運搬しない場合は、監督員と別途協議すること。	☒処分地	☒再生（中間）処分場（浜田地内）　□最終処分場（　　） □別添図書　□別途協議 □その他（　　）
		☒処理（処分）費計上あり	☒処理（処分）費　□その他（　　）
		☒現場からの運搬距離（Ｌ＝２５．６ｋｍ）	
	☒ｱｽﾌｧﾙﾄ殻 ※再生（中間）処分場および最終処分場が選択されている場合において、当該処分場へ運搬しない場合は、監督員と別途協議すること。	☒処分地	☒再生（中間）処分場（飯島字穀丁大谷地地内）　□最終処分場（　　） □別添図書　□別途協議 □その他（　　）
		☒処理（処分）費計上あり	☒処理（処分）費　□その他（　　）
		☒現場からの運搬距離（Ｌ＝１６．８ｋｍ）	
	□木材 ※再生（中間）処分場および最終処分場が選択されている場合において、当該処分場へ運搬しない場合は、監督員と別途協議すること。	□処分地	□再生（中間）処分場（　　）　□最終処分場（　　） □別添図書　□別途協議 □その他（　　）
		□処理（処分）費計上あり	□処理（処分）費　□その他（　　）
		□現場からの運搬距離（Ｌ＝　　ｋｍ）	
	□汚泥 ※再生（中間）処分場および最終処分場が選択されている場合において、当該処分場へ運搬しない場合は、監督員と別途協議すること。	□処分地	□再生（中間）処分場（　　）　□最終処分場（　　） □別添図書　□別途協議 □その他（　　）
		□処理（処分）費計上あり	□処理（処分）費　□その他（　　）
		□現場からの運搬距離（Ｌ＝　　ｋｍ）	
	□その他（　　）	□処分地	□再生（中間）処分場（　　）　□最終処分場（　　） □別添図書　□別途協議　□その他（　　）
		□処理（処分）費計上あり	□処理（処分）費　□その他（　　）
		□現場からの運搬距離（Ｌ＝　　ｋｍ）	
		□その他（　　）	

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容	
仮設備関係	□仮設備の設置条件あり	□使用期間（　　）	
		□借地条件（　　）	
		□転用あり（　　）	
		□兼用あり（　　）	
		□引継あり（　　）	
	□仮設物の構造及び施工方法の指定	□構造及び設計条件	□別添図等　□その他（　　）　□別途協議
		□施工方法（　　）	
	□その他（　　）	□その他　（　　）	
薬液注入関係	□薬液注入工法等の指定あり	□工法区分（　　）	
		□材料種類（　　）	
		□施工範囲（　　）	
		□削孔関係（　　）	
		□注入量　（　　）	
		□その他　（　　）	
	□提出書類あり	□工法関係（　　）	
		□材料関係（　　）	
	□確認事項あり	□注入量　□注入の管理　□注入の効果　□その他（　　）	
	□その他（　　）	□その他　（　　）	
地盤改良関係	□工法等の指定あり	□工法区分（　　）	
		□材料種類（　　）	
		□施工範囲（　　）	
		□その他　（　　）	
	□提出書類あり	□工法関係（　　）	
		□材料関係（　　）	
		□試験関係（　　）	
	□確認事項あり	□配合　□現場 CBR 値　□その他（　　）	
	□その他（　　）	□その他（　　）	
工事支障物件関係	□工事支障物件あり	□電気	□移設時期（令和　年　月　日頃　□別途協議）
		□電話	□移設時期（令和　年　月　日頃　□別途協議）
		□上水道	□移設時期（令和　年　月　日頃　□別途協議）
		□下水道	□移設時期（令和　年　月　日頃　□別途協議）
		□ガス	□移設時期（令和　年　月　日頃　□別途協議）
		□有線	□移設時期（令和　年　月　日頃　□別途協議）
		□その他（　　）	□移設時期（令和　年　月　日頃　□別途協議）

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容	
再生材使用関係	☒再生材使用の指定あり	☒再生材の種類	☒再生アスコン　☒再生路盤材　☒再生クラッシャーラン □その他（　　）
		☒再生材が使用できない場合の措置	□新材に変更　☒別途協議 □その他（　　）
	☒再生ｱｽｺﾝへの溶融スラグの混入	☒溶融スラグ混入の有無	☒有　□無　□その他（　　）
		☒溶融スラグ混入合材の種類	☒再生密粒度アスコン(13)　□再生密粒度アスコン(20) □再生粗粒度アスコン(13)　□再生粗粒度アスコン(20) □その他（　）
		☒溶融スラグ混入が使用できない場合	□新材に変更　□その他（　　） ☒別途協議
	☒再生ｸﾗｯｼｬｰﾗﾝの規格	☒ＲＣ－４０ □ＲＣ－８０	☒粒度範囲は、舗装再生便覧の「再生クラッシャーランの望ましい粒度範囲」の規格に適合するものとする。
			☒再生クラッシャーランの粒度について、確認できる試験結果または品質を証明する資料を、使用する前に監督員に提出すること。
	□秋田県認定リサイクル製品の使用	□秋田県認定リサイクル製品を使用する 種類：□歩車道境界ブロック（　　） □鉄筋コンクリートU型側溝（　　） □鉄筋コンクリートU型側溝蓋（　　） □自由勾配側溝（　　） □自由勾配側溝蓋（　　） □鉄筋コンクリートベンチフリューム（　　） □鉄筋コンクリート排水フリューム（　　）	
	※溶融スラグ入りプレキャストコンクリート製品またはフライアッシュ入りプレキャストコンクリート製品	□秋田県認定リサイクル製品を使用するように努める	□種類（　　）
		□秋田県認定リサイクル製品が使用できない場合	□別途協議 □その他（　　）
	□その他（　　）	□その他（　　）	
適用条件	☒	☒秋田市土木工事共通仕様書（令和５年１２月１日以降適用）を適用 □上記仕様書の部分改訂の内容も含む（最新改訂 令和　　年　　月　　日） □土木構造物設計マニュアル(案)　　編を適用 □その他（　　）	
ＣＯＲＩＮＳ登録	☒　　※請負代金額が 500 万円以上の場合	☒秋田市土木工事共通仕様書に基づき、工事実績情報サービス（ＣＯＲＩＮＳ）の登録を行うこと	
再生資源利用計画書	☒	☒ＣＯＢＲＩＳシステムを用いて再生資源利用（促進）計画書（実施書）を作成し、契約締結後１４日以内に監督員へ提出すること。また、受注者は、再生資源利用（促進）計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げること。	

明　示　項　目	明　　示　　事　　項	条　　件　　及　　び　　内　　容
現場代理人	☒ ※常駐義務緩和の要件を満たす場合	☒兼務を認める □兼務を認めない
監理(主任)技術者	□ ※請負代金額が 4,000 万円以上の場合	□請負契約の締結の翌日から令和　　年　　月　　日までは監理(主任)技術者の専任を要しない。 □請負契約の締結後、監督員と協議して定めた現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入、仮設工事等が開始されるまでの間)については、監理(主任)技術者の工事現場への専任を要しない。 □工事完成後、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者へ通知した日以降、事務手続きおよび後片付け等のみが残っている期間については、監理(主任)技術者の工事現場への専任を要しない。
担い手確保関係	□週休二日制モデル工事 (受注者希望型)	□本工事は、秋田市建設部週休二日制モデル工事の試行対象案件である。 □受注者は、受注後速やかに当該モデル工事の希望の有無について、工事打合簿により、監督員と協議するものとする。 □協議により試行する場合は、「秋田市建設部週休二日制モデル工事試行実施要領」に基づき、実施するものとする。
電子納品	☒工事完成図書	☒工事完成図書は電子納品とし、電子データは、「工事完成図書の電子納品等要領」に基づいて作成すること。電子媒体の提出部数は１部とする。なお、要領に記載のない項目の電子化および紙媒体による提出、または、電子納品によりがたい場合については、監督員と協議すること。
	☒工事検査	☒検査に必要な電子機器類の準備および検査時の機器操作は受注者が実施すること。
	□その他（　　）	□その他（　　）
その他	□工事用機材の保管及び仮置きの必要あり	□保管場所（　　）　□期間（　　）　□その他（　　）
	□現場発生品あり	□品名（　　）　□数量（　　） □保管場所（　　）　□その他（　　）
	□支給品あり	□品名（　　）　□数量（　　）　□引渡場所（　　） □時期（令和　　年　　月　　旬頃）　□その他（　　）
	□盛土材等工事間流用あり	□運搬方法　□受注者で運搬　□受注者以外で運搬　□別途協議　□その他（　　） □引渡場所　□別添図等　□別途協議　□その他（　　） □数量（　　） □運搬距離（Ｌ＝　　ｋｍ）
	☒法定外の労災保険の付保	☒本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。その保険証券等の写しを発注者に提出すること。
	☒その他（　　）	☒その他（労務単価は、秋田県実施単価表（R6.3.1 以降適用）(旧労務単価)に基づき積算しているが、契約後、秋田県実施単価表(R6.3.1 以降適用　第１回改定)の新労務単価に設計変更するものとする。)

＝補足事項＝

・共通仕様書１－１－５１「工事測量」に基づいた測量結果について、契約締結後、３０日以内に監督員へ提出すること。また、その測量結果に基づき、現場と設計図書を照査し、数値等に差異が生じた場合についても、同期間内に監督員と協議することとする。その協議内容について必要があれば、設計変更の対象とする。

誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和５年度

林道施設災害復旧事業

Ｒ５災 林道施設災害復旧工事「湯の里線」

金抜き設計書

（当初）

秋田市

事業名	林道施設災害復旧事業
工事名	Ｒ５災 林道施設災害復旧工事「湯の里線」

項　目　名	内　　容
公所名	秋田市
事業名	林道施設災害復旧事業
地区名	
工事名	Ｒ５災 林道施設災害復旧工事「湯の里線」
施工場所	上新城湯ノ里字愛子山地内
管理番号	
工事区分	
積算区分	当初積算
地域区分	
地区区分	秋田A（秋田）
工期	
積算体系年月	令和６年３月
単価期適用年月	令和６年３月―Ａ
歩掛期適用年番号	令和５年９９号―Ａ
電力会社名	

事業名	林道施設災害復旧事業
工事名	Ｒ５災 林道施設災害復旧工事「湯の里線」

番号	項　目　名	規　　格	数　量	単位	金　額	備　考
	請負工事費					
	・工事価格					
	・消費税相当額（１０％）					
	工事内容					

事業名	林道施設災害復旧事業
工事名	Ｒ５災 林道施設災害復旧工事「湯の里線」

項　目　名	内　　容
工事名	
工事区分	
積算区分	
積算体系区分	
工種区分	道路工事
工種体系区分	
工事工種体系年番号	
契約保証費	
前払金支出割合	35%を超え40%以下
電力区分	低圧・業者持・１年未満
冬期補正	なし
豪雪補正	１０％
亜熱帯補正	なし
冬期対象期間補正	0.00%
週休２日補正	補正なし
熱中症対策補正（現場管理費）	0.00%
現場環境改善費の計上	しない
施工地域区分補正	補正なし

事業名	林道施設災害復旧事業
工事名	Ｒ５災 林道施設災害復旧工事「湯の里線」

項　目　名	数　量	単位	金　額	備　考
1 工事価格	1.000	式		
2 ・工事原価	1.000	式		
3 ・・直接工事費	1.000	式		
4 ・・・直接工事費(諸経費対象)	1.000	式		
5 ・・間接工事費	1.000	式		
6 ・・・共通仮設費	1.000	式		
7 ・・・・共通仮設費（率計上）				
		%		
8 ・・・現場管理費				
		%		
9 ・一般管理費等				
		%		
10 処分費等（直接工事費の内数）	1.000	式		
11 純工事費	1.000	式		

事業名	林道施設災害復旧事業
工事名	Ｒ５災 林道施設災害復旧工事「湯の里線」

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
直接工事費(諸経費対象)					
・林道施設災害復旧 １号箇所	1.000	式			
・・林道土工 １号箇所	1.000	式			
・・・ 掘削工	1.000	式			1 式当たり
SPR207 バックホウ掘削積込み(土砂) ルーズな状態の積込,林道工事での施工土量5,000m3未満,-,砂・砂質土・粘	33.000	m3			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　8号
性土・礫質土,障害なし					
SPR207 バックホウ掘削積込み(土砂) 地山の掘削,林道工事での施工土量5,000m3未満,-,砂・砂質土・粘性土・礫	1.000	m3			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　9号
質土,障害なし					
SPA351 作業土工(床掘工) 山積0.45m3(平積0.35m3),砂・砂質土、粘性土、礫質土,障害なし,土留なし	393.000	m3			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　5号
SPA351 作業土工(床掘工) 山積0.45m3(平積0.35m3),岩塊・玉石・軟岩(Ｉ)A,障害なし,土留なし	318.000	m3			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　6号
合　計					
・・・ 盛土工	1.000	式			1 式当たり
SPX004 SP 路体(築堤)盛土 森林 2.5m未満,-,-	39.000	m3			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　11号
合　計					
・・・ 法面整形工	1.000	式			1 式当たり
SPA502 盛土法面整形 (削取り整形) 砂・砂質土、粘性土,バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)	110.100	㎡			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　7号
合　計					
・・法面保護工 １号箇所	1.000	式			
・・・ 人工張芝工	1.000	式			1 式当たり
SXD704 人工張芝工 柳枝採取を計上しない,	110.100	㎡			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　17号
合　計					
・・舗装工 １号箇所	1.000	式			
・・・ アスファルト舗装工	1.000	式			1 式当たり
SXX162 SP 表層(車道・路肩部) 森林 3.0m超,40mm,再生密粒度ｱｽｺﾝ(13),ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3	181.600	㎡			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　26号
SXX158 SP 上層路盤(車道・路肩部) 森林 再生粒度調整砕石,粒度調整砕石 M-40,1層施工,-,-,計上しない	181.600	㎡			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　25号
SXX156 SP 下層路盤(車道・路肩部) 森林 2層施工,再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,計上しない	181.600	㎡			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　24号
合　計					
・・擁壁工 １号箇所	1.000	式			
・・・ 補強土壁工	1.000	式			1 式当たり
T00001 壁面材組立設置工	318.000	㎡			歩Ａ・単Ａ Ｔ単　1号
T00002 水平補強材敷設工	1,179.000	㎡			歩Ａ・単Ａ Ｔ単　2号
T00003 排水材敷設工	126.700	m			歩Ａ・単Ａ Ｔ単　3号
SXX016 SP 埋戻し 森林 最大埋戻幅1m以上4m未満,-,-	823.000	m3			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　18号
T00004 SBポストアンカー組立設置工	14.000	組			歩Ａ・単Ａ Ｔ単　4号
P96001 壁面材(H=0.6m) めっき品、植生マット付、EX-50×152.4×4.5×5.0	318.000	㎡			歩Ａ・単Ａ
P96002 側面板(H=0.6m) めっき品、植生マット付、EX-50×152.4×3.2×3.2	9.000	組			歩Ａ・単Ａ
P96003 補強材(H=0.6m) めっき、EX-50×152.4×3.2×3.2	1,179.000	㎡			歩Ａ・単Ａ
P96007 連結材 φ9、φ5、めっき	530.000	組			歩Ａ・単Ａ

事業名	林道施設災害復旧事業
工事名	Ｒ５災 林道施設災害復旧工事「湯の里線」

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
P96004　排水材 板状両面排水材、t=10、B=300	126.700	m			歩Ａ・単Ａ
PQW003　吸出防止材 ヤシ繊維質各種　t=10mm	422.700	㎡			歩Ａ・単Ａ
J03118　再生クラッシャラン RC-40 40～0mm	85.700	m3			歩Ａ・単Ａ
J03205　山砂	316.000	m3			歩Ａ・単Ａ
P96005　雪害対策用コイルキャップ φ9、φ5、めっき	54.000	m			歩Ａ・単Ａ
P96006　SBポストアンカー標準型(H=0.6m) めっき品	14.000	組			歩Ａ・単Ａ
SXX123　SP コンクリート 森林 無筋・鉄筋構造物,ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設,18-8-40(高炉),10m3以上100m3未満,	74.900	m3			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　21号
一般養生,延長無し,-,-					
SXX125　SP 型枠 森林 一般型枠,鉄筋・無筋構造物	38.000	㎡			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　22号
合　　計					
・・防護柵工 １号箇所	1.000	式			
・・・ 路側防護柵工	1.000	式			1 式当たり
SZT202　【ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ撤去（森林用）】 土中建込用,標準型　C-4E,受けない,無し	72.000	m			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　34号
SZT201　【ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（森林用）】 土中建込,塗装品　標準型C-4E,50m以上100m未満,－,無し,直線部,直支柱,	28.000	m			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　32号
SZT201　【ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（森林用）】 土中建込,塗装品　標準型C-4E,50m以上100m未満,－,無し,直線部,直支柱,	44.000	m			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　33号
合　　計					
・・排水施設工 １号箇所	1.000	式			
・・・ 側溝工	1.000	式			1 式当たり
Y00001　撤去・再設置					【間接費】
SZD132　【標準単価:ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ据付工(L=2000)】 １種　L=2.0m,制約無,夜間作業無し,－,－,再利用撤去,基礎砕石なし,	6.000	m			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　29号
SZD132　【標準単価:ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ据付工(L=2000)】 １種　L=2.0m,制約無,夜間作業無し,－,－,－,基礎砕石なし,ＢＦ１型　70	6.000	m			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　30号
0　長2,000mm					
Y00001　新設					【間接費】
SZD132　【標準単価:ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ据付工(L=2000)】 １種　L=2.0m,制約無,夜間作業無し,－,－,－,基礎砕石なし,ＢＦ１型　70	8.000	m			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　31号
0　長2,000mm					
合　　計					
・・道路付属施設工 １号箇所	1.000	式			
・・・ アスカーブ	1.000	式			1 式当たり
SXX166　SP アスカーブ 森林 155cm2以上175cm2未満,再生細粒度ｱｽｺﾝ(13F)	72.300	m			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　27号
合　　計					
・・構造物撤去工 １号箇所	1.000	式			
・・・ アスファルト撤去工	1.000	式			1 式当たり
SXX177　SP 舗装版破砕 森林 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,無し,不要,15cm以下,-,有り	101.700	㎡			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　28号
SXX122　SP 殻運搬 森林 舗装版破砕,機械積込(舗装版厚15cm以下),無し,22.0km以下	4.100	m3			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　19号
SQ2123　建設副産物処理料金 ｱｽﾌｧﾙﾄ殻(塊)	10.970	ton			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　13号
合　　計					
・・・ コンクリート撤去工	1.000	式			1 式当たり
SXA701　コンクリート構造物取りこわし工(大型ブレーカ) 無筋構造物	0.800	m3			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　16号

事業名	林道施設災害復旧事業
工事名	Ｒ５災 林道施設災害復旧工事「湯の里線」

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
SPR207　バックホウ掘削積込み(土砂) ルーズな状態の積込,林道工事での施工土量5,000m3未満,-,破砕岩,障害なし	0.800	m3			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　10号
SXX122　SP 殻運搬 森林 ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,28.4km以下	0.800	m3			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　20号
SQ2123　建設副産物処理料金 ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	1.880	ton			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　14号
合　　計					
・林道施設災害復旧 市単独分	1.000	式			
・・林道土工 市単独分	1.000	式			
・・・ 盛土工	1.000	式			1 式当たり
SXX016　SP 埋戻し 森林 最大埋戻幅1m以上4m未満,-,-	167.000	m3			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　18号
合　　計					
・・舗装工 市単独分	1.000	式			
・・・ アスファルト舗装工	1.000	式			1 式当たり
SXX162　SP 表層(車道・路肩部) 森林 3.0m超,40mm,再生密粒度ｱｽｺﾝ(13),ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3	140.100	㎡			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　26号
SXX155　SP 不陸整正 森林 有り,29mm以上34mm未満,粒度調整砕石 M-40,計上する	140.100	㎡			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　23号
合　　計					
・・構造物撤去工 市単独分	1.000	式			
・・・ アスファルト撤去工	1.000	式			1 式当たり
SPX178　SP 舗装版切断 森林 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,15cm以下,-,-	5.100	m			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　12号
SXX177　SP 舗装版破砕 森林 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,無し,不要,15cm以下,-,有り	140.500	㎡			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　28号
SXX122　SP 殻運搬 森林 舗装版破砕,機械積込(舗装版厚15cm以下),無し,22.0km以下	5.600	m3			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　19号
SQ2123　建設副産物処理料金 ｱｽﾌｧﾙﾄ殻(塊)	13.210	ton			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　13号
合　　計					
・・排水施設工 市単独分	1.000	式			
・・・ 側溝工	1.000	式			1 式当たり
SQ5812　【U型側溝据付工(L=1000)】 1000kg以下,昼間施工,なし,-,-,再利用撤去を行なう,-	15.000	m			歩Ａ・単Ａ Ｓ単　15号
合　　計					
・・付帯工 市単独分	1.000	式			
・・・ 付帯工	1.000	式			1 式当たり
T00005　側溝清掃工	200.000	m			歩Ａ・単Ａ Ｔ単　5号
T00006　土砂撤去等	1.000	式			歩Ａ・単Ａ Ｔ単　6号
合　　計					

事業名	林道施設災害復旧事業
工事名	Ｒ５災 林道施設災害復旧工事「湯の里線」

「留意事項」

1　参考図書は「真摯で機動性のある見積り」を目的に提示するものである。

2　参考図書は、発注者が用いた積算資料を、参考として提示するもので、契約上拘束するものではない。

3　参考図書の内容は、設計図書の変更あるいは誤びゅうによるもの以外、設計変更の対象としない。

工　事　数　量　表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備　考
直接工事費(諸経費対象)				
・林道施設災害復旧	１号箇所			
・・林道土工	１号箇所			
・・・掘削工		式	1.000	
・・・・バックホウ掘削積込み(土砂)	ルースな状態の積込,林道工事での施工土量5,000m3未満,-,砂・砂質土・粘性土・礫質土,障害なし	m3	33.000	
・・・・バックホウ掘削積込み(土砂)	地山の掘削,林道工事での施工土量5,000m3未満,-,砂・砂質土・粘性土・礫質土,障害なし	m3	1.000	
・・・・作業土工(床掘工)	山積0.45m3(平積0.35m3),砂・砂質土、粘性土、礫質土,障害なし,土留なし	m3	393.000	
・・・・作業土工(床掘工)	山積0.45m3(平積0.35m3),岩塊・玉石・軟岩(Ⅰ)A,障害なし,土留なし	m3	318.000	
・・・盛土工		式	1.000	
・・・・SP 路体(築堤)盛土 森林	2.5m未満,-,-,あり	m3	39.000	
・・・法面整形工		式	1.000	
・・・・盛土法面整形（削取り整形）	砂・砂質土、粘性土,バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)	㎡	110.100	
・・法面保護工	１号箇所			
・・・人工張芝工		式	1.000	
・・・・人工張芝工	柳枝採取を計上しない,普通作業員	㎡	110.100	
・・舗装工	１号箇所			
・・・アスファルト舗装工		式	1.000	
・・・・SP 表層(車道・路肩部) 森林	3.0m超,40mm,再生密粒度ｱｽｺﾝ(13),ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄPK-3	㎡	181.600	
・・・・SP 上層路盤(車道・路肩部) 森林	再生粒度調整砕石,粒度調整砕石 M-40,1層施工,-,-,計上しない	㎡	181.600	
・・・・SP 下層路盤(車道・路肩部) 森林	2層施工,再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,計上しない	㎡	181.600	

工　事　数　量　表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備　考
・・擁壁工	１号箇所			
・・・補強土壁工		式	1.000	
・・・・壁面材組立設置工		㎡	318.000	
・・・・水平補強材敷設工		㎡	1,179.000	
・・・・排水材敷設工		m	126.700	
・・・・SP 埋戻し 森林	最大埋戻幅1m以上4m未満,-,-	m3	823.000	
・・・・SBポストアンカー組立設置工		組	14.000	
・・・・壁面材(H=0.6m)	めっき品、植生マット付、EX-50×152.4×4.5×5.0	㎡	318.000	
・・・・側面板(H=0.6m)	めっき品、植生マット付、EX-50×152.4×3.2×3.2	組	9.000	
・・・・補強材(H=0.6m)	めっき、EX-50×152.4×3.2×3.2	㎡	1,179.000	
・・・・連結材	φ9、φ5、めっき	組	530.000	
・・・・排水材	板状両面排水材、t=10、B=300	m	126.700	
・・・・吸出防止材	ヤシ繊維質各種　t=10mm	㎡	422.700	
・・・・再生クラッシャラン	RC-40 40～0mm	m3	85.700	
・・・・山砂		m3	316.000	
・・・・雪害対策用コイルキャップ	φ9、φ5、めっき	m	54.000	
・・・・SBポストアンカー標準型(H=0.6m)	めっき品	組	14.000	
・・・・SP コンクリート 森林	無筋･鉄筋構造物,ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ車打設,18-8-40(高炉),10m3以上100m3未満,一般養生,延長無し,-,-	m3	74.900	
・・・・SP 型枠 森林	一般型枠,鉄筋･無筋構造物	㎡	38.000	
・・防護柵工	１号箇所			
・・・路側防護柵工		式	1.000	
・・・・【ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ撤去（森林用）】	土中建込用,標準型　C-4E,受けない,無し	m	72.000	
・・・・【ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（森林用）】	土中建込,塗装品　標準型C-4E,50m以上100m未満,ー,無し,直線部,直支柱,,する	m	28.000	
・・・・【ｶﾞｰﾄﾞﾚｰﾙ設置（森林用）】	土中建込,塗装品　標準型C-4E,50m以上100m未満,ー,無し,直線部,直支柱,,しない	m	44.000	

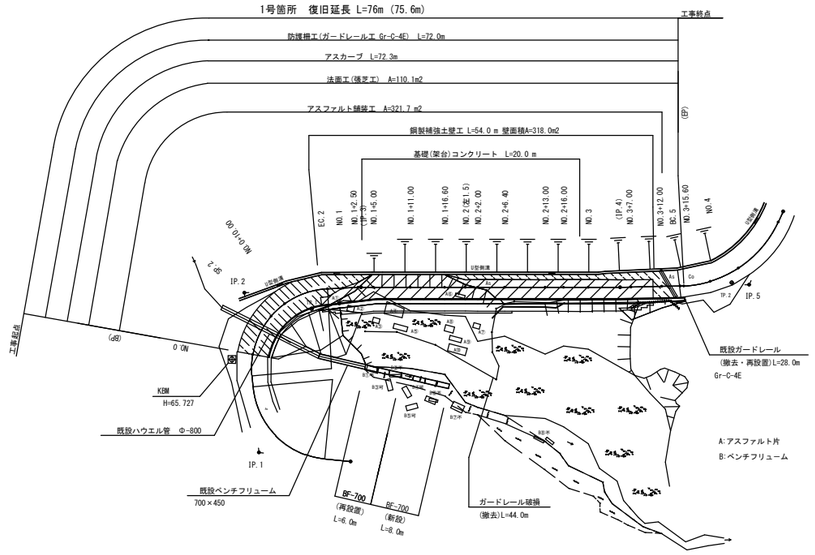
工　事　数　量　表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備　考
・・排水施設工	１号箇所			
・・・側溝工		式	1.000	
・・・・【標準単価:ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ据付工(L=2000)】	１種　L=2.0m,制約無,夜間作業無し,ー,ー,再利用撤去,基礎砕石なし,,,	m	6.000	
・・・・【標準単価:ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ据付工(L=2000)】	１種　L=2.0m,制約無,夜間作業無し,ー,ー,ー,基礎砕石なし,,,ＢＦ１型　700　長2,000mm	m	6.000	
・・・・【標準単価:ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ据付工(L=2000)】	１種　L=2.0m,制約無,夜間作業無し,ー,ー,ー,基礎砕石なし,,,ＢＦ１型　700　長2,000mm	m	8.000	
・・道路付属施設工	１号箇所			
・・・アスカーブ		式	1.000	
・・・・SP アスカーブ 森林	155cm2以上175cm2未満,再生細粒度ｱｽｺﾝ(13F)	m	72.300	
・・構造物撤去工	１号箇所			
・・・アスファルト撤去工		式	1.000	
・・・・SP 舗装版破砕 森林	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,無し,不要,15cm以下,-,有り	㎡	101.700	
・・・・SP 殻運搬 森林	舗装版破砕,機械積込(舗装版厚15cm以下),無し,22.0km以下	m3	4.100	
・・・・建設副産物処理料金	ｱｽﾌｧﾙﾄ殻(塊)	ton	10.970	
・・・コンクリート撤去工		式	1.000	
・・・・コンクリート構造物取りこわし工(大型ブレーカ)	無筋構造物	m3	0.800	
・・・・バックホウ掘削積込み(土砂)	ルーズな状態の積込,林道工事での施工土量5,000m3未満,-,破砕岩,障害なし	m3	0.800	
・・・・SP 殻運搬 森林	ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし,機械積込,無し,28.4km以下	m3	0.800	
・・・・建設副産物処理料金	ｺﾝｸﾘｰﾄ殻(無筋)	ton	1.880	
・林道施設災害復旧	市単独分			
・・林道土工	市単独分			
・・・盛土工		式	1.000	
・・・・SP 埋戻し 森林	最大埋戻幅1m以上4m未満,-,-	m3	167.000	

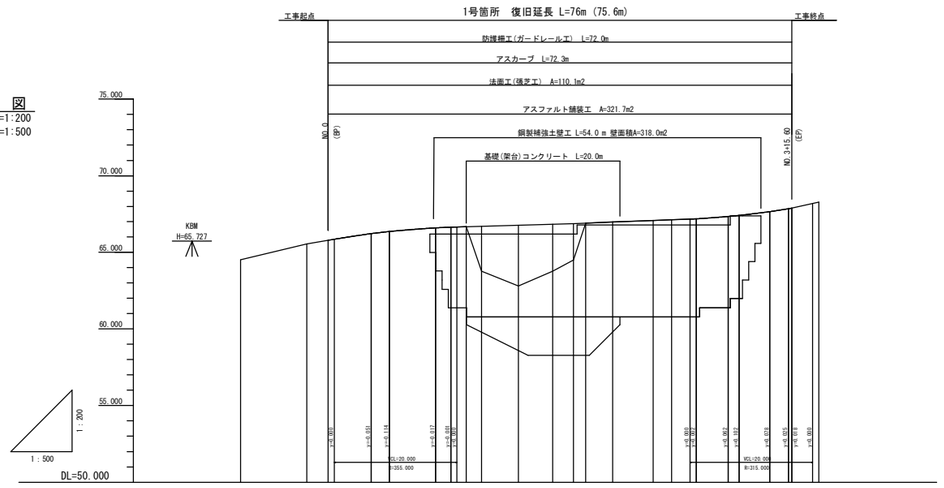
工　事　数　量　表

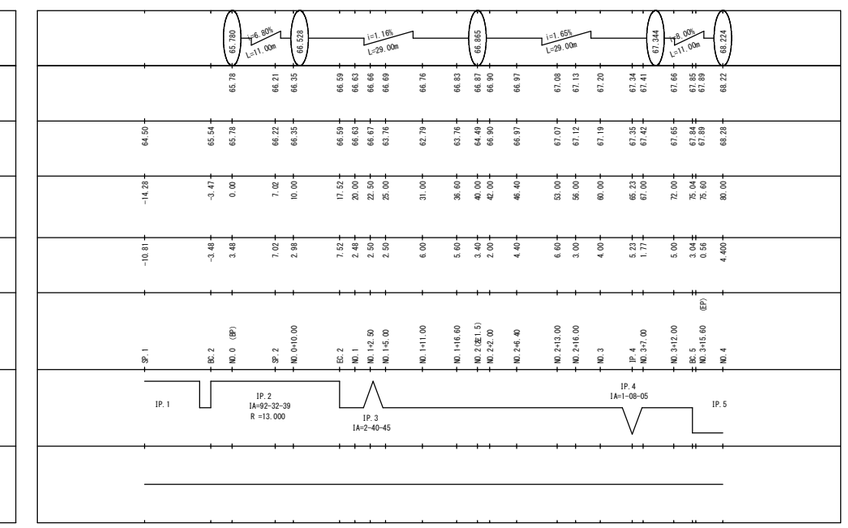
工種・種別・細別	規格	単位	数量	備　考
・・舗装工	市単独分			
・・・アスファルト舗装工		式	1.000	
・・・・SP 表層(車道・路肩部) 森林	3.0m超,40mm,再生密粒度ｱｽｺﾝ(13),ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3	㎡	140.100	
・・・・SP 不陸整正 森林	有り,29mm以上34mm未満,粒度調整砕石 M-40,計上する	㎡	140.100	
・・構造物撤去工	市単独分			
・・・アスファルト撤去工		式	1.000	
・・・・SP 舗装版切断 森林	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,15cm以下,-,-	m	5.100	
・・・・SP 舗装版破砕 森林	ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,無し,不要,15cm以下,-,有り	㎡	140.500	
・・・・SP 殻運搬 森林	舗装版破砕,機械積込(舗装版厚15cm以下),無し,22.0km以下	m3	5.600	
・・・・建設副産物処理料金	ｱｽﾌｧﾙﾄ殻(塊)	ton	13.210	
・・排水施設工	市単独分			
・・・側溝工		式	1.000	
・・・・【U型側溝据付工(L=1000)】	1000kg以下,昼間施工,なし,-,-,再利用撤去を行なう,-,,,	m	15.000	
・・付帯工	市単独分			
・・・付帯工		式	1.000	
・・・・側溝清掃工		m	200.000	
・・・・土砂撤去等		式	1.000	

平　面　図
S=1:500

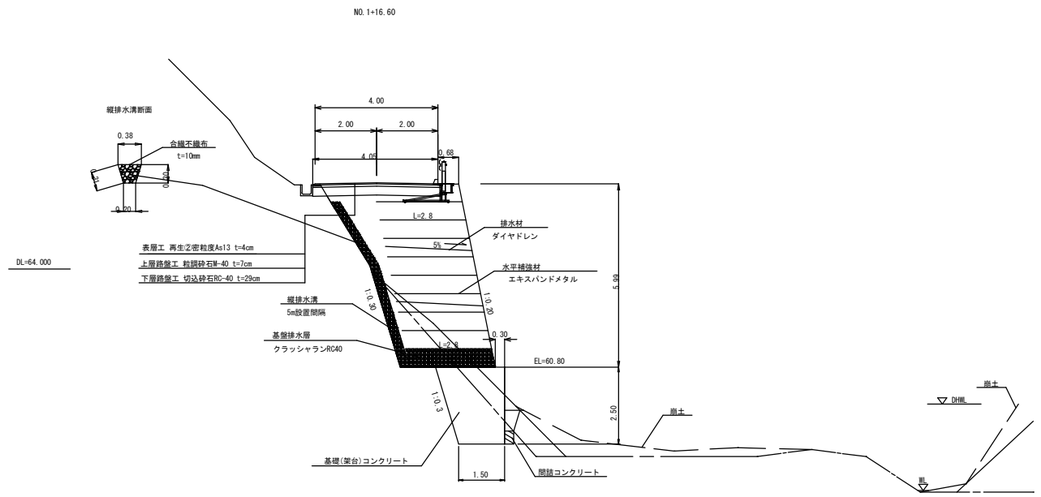


縦　断　図
H=1:200
L=1:500





標準断面図
S=1:100

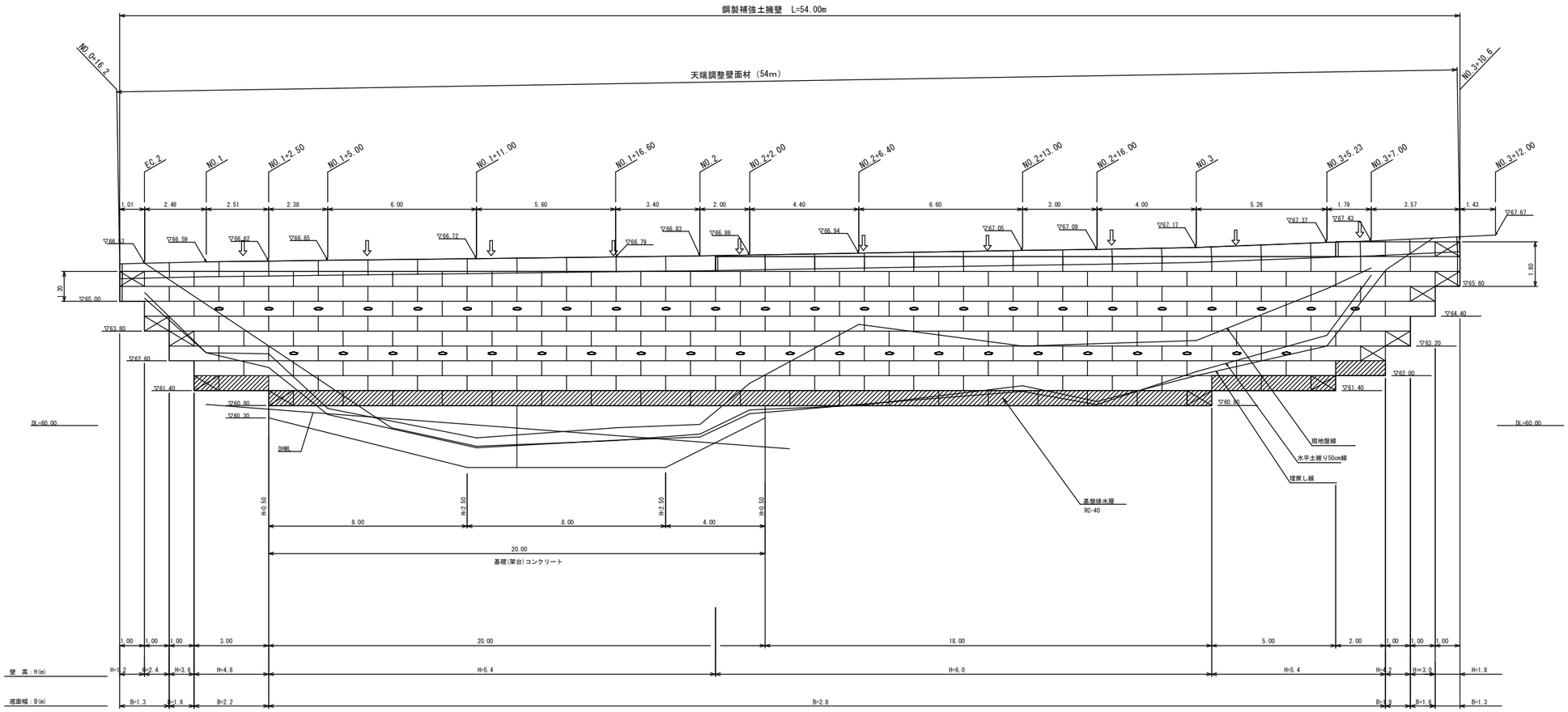


1号箇所

路線名	湯の里　線		事業名	林道災害復旧事業	
林道区分	奥　地	級別区分	2 級	設計速度	20 Km/h
年　度	令和 5 年災害		施行主体	秋　田　市	
名　称	災害復旧計画図　7　葉中　1　番				
施行地	上新城湯ノ里字愛子山 地内				
縮　尺	図　示	審査者		設計者	

鋼製補強土壁工 展開図

S=1：100



設 計 条 件	
盛土材の内部摩擦角	φ＝30°
盛土材の単位体積重量	γ＝18.0kN/m³
粘着力(内的・外的)	c＝ 0.0kN/m²
粘着力(全体)	c＝10.0kN/m²
活荷重	WL＝10.0kN/m²

最大地盤反力度		
H=6.0	常 時	qmax＝137kN/m² ＜ qa=300kN/m²

特 記 事 項

・鋼製壁面材は斜タイ材と腹起し材を有する剛性の高い構造のものとする。壁面材の断面係数は0.6cm³/m以上とする。

・鋼製補強材は各段の壁面材ユニットに面状に敷設すること。

・鋼製壁面材と補強材の表面処理は溶融亜鉛めっきとし、その付着量は500g/m²(HDZ50)以上とすること。

・盛土材は転圧作業が行えるもの、または転圧作業ができるように改良する事を前提とする。

・背面の掘削面に湧水がある場合は、補強領域に水が侵入しないような排水対策を施すこと。

・実施に際して土質試験等を行い、所定の土質定数や支持力を満足するか確認すること。

・施工管理基準値は以下の項目を目安とし、各機関の基準に従うものとする。

施 工 管 理 基 準 値	
項目（頻度）	管理値又は許容値
盛土材の締固度 （盛土材500m に1回）	・JIS A 1210のA,B法による最大乾燥密度の95%以上、C,D,E法で90%以上とする。 ・岩石質盛土材の場合は、工法規定方式で管理するものとする。
完成後の壁面勾配	・所定の壁面勾配±0.03H(H:補強土壁高さ)もしくは30cm以内。

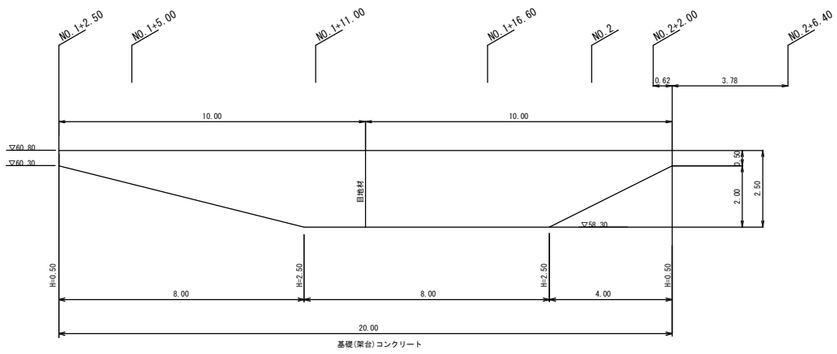
凡 例

- 壁面材（2mユニット）
- 壁面材（1mユニット）
- 側面板(h=600)
- 現地盤線
- 埋戻し線
- 排水材（10x300）
- 縦排水溝（5m設置間隔）
- 基盤排水層

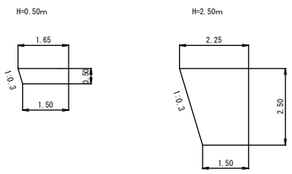
壁高(m)	壁幅(m)	補強材長(m)
～2.4	1.3	0.91
3.6	1.6	1.22
4.2	1.9	1.52
4.8	2.2	1.83
～6.0	2.8	2.44

基礎(架台)コンクリート構造図

S=1:100



断 面 図



基礎(架台)コンクリート

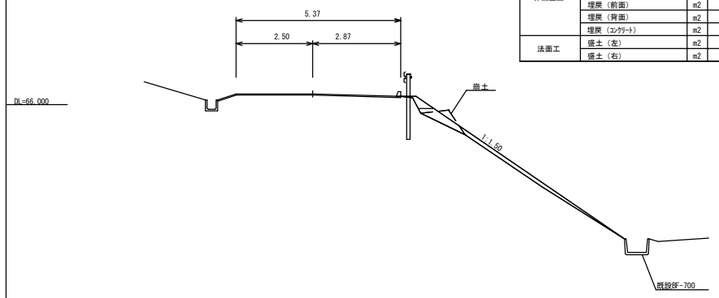
H	0.50m	2.50m
コンクリート	0.788 m3	4.688 m3
型 枠	0.50 m2	2.50 m2

1号箇所

路 線 名	湯 の 里 線		事業名	林道災害復旧事業	
林道区分	奥 地	級別区分	2 級	設計速度	20 Km/h
年 度	令和 5 年災害		施行主体	秋 田 市	
名 称	災害復旧計画図 7 葉中 2 番				
施行地	上新城湯ノ里字愛子山 地内				
縮 尺	図 示	審査者		設計者	

NO.0+10.00

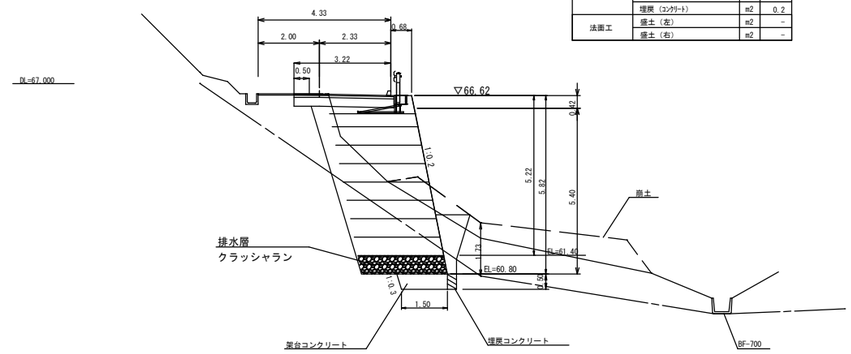
GH=66.35
FH=66.35



測　点	NO.0+10.00		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	0.4
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5～4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	1.1
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	-
	床掘（岩）	m2	-
	埋戻（前面）	m2	-
	埋戻（背面）	m2	-
	埋戻（ｺﾝｸﾘｰﾄ）	m2	-
法面工	張土（左）	m2	-
	張土（右）	m2	8.2

NO.1+2.50

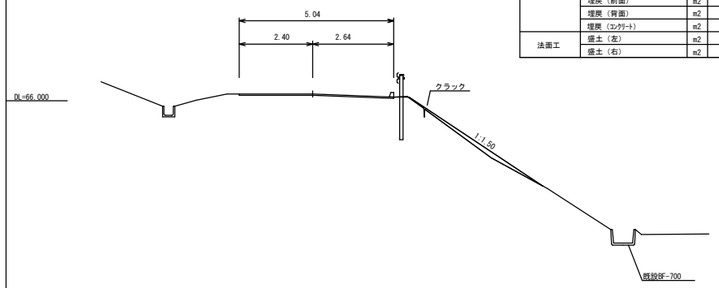
GH=66.67
FH=66.66



測　点	NO.1+2.50		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	1.6
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5～4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	-
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	6.3
	床掘（岩）	m2	7.0
	埋戻（前面）	m2	1.9
	埋戻（背面）	m2	1.5
	埋戻（ｺﾝｸﾘｰﾄ）	m2	0.2
法面工	張土（左）	m2	-
	張土（右）	m2	-

SP.2

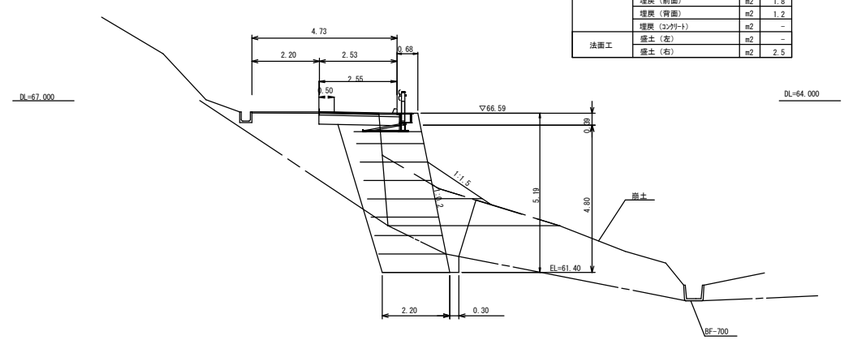
GH=66.22
FH=66.21



測　点	SP.2		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	-
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5～4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	0.5
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	-
	床掘（岩）	m2	-
	埋戻（前面）	m2	-
	埋戻（背面）	m2	-
	埋戻（ｺﾝｸﾘｰﾄ）	m2	-
法面工	張土（左）	m2	-
	張土（右）	m2	5.3

NO.1

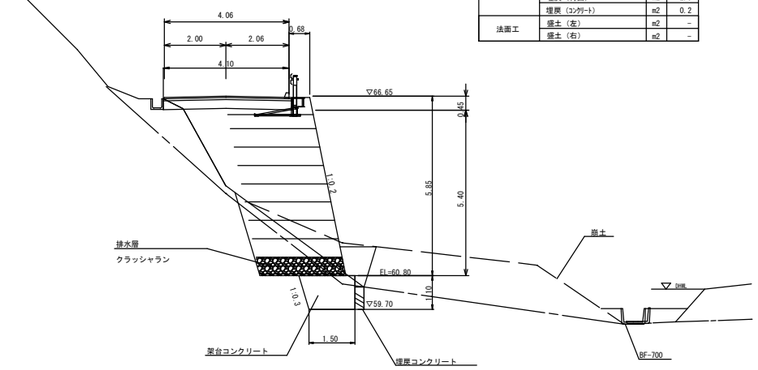
GH=66.63
FH=66.63



測　点	NO.1		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	5.4
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5～4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	-
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	5.3
	床掘（岩）	m2	2.9
	埋戻（前面）	m2	1.8
	埋戻（背面）	m2	1.2
	埋戻（ｺﾝｸﾘｰﾄ）	m2	-
法面工	張土（左）	m2	-
	張土（右）	m2	2.5

NO.1+5.00

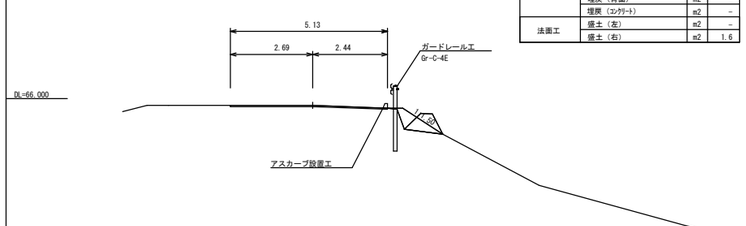
GH=63.76
FH=66.69



測　点	NO.1+5.0		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	2.5
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5～4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	0.7
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	1.3
	床掘（岩）	m2	4.7
	埋戻（前面）	m2	1.0
	埋戻（背面）	m2	2.9
	埋戻（ｺﾝｸﾘｰﾄ）	m2	0.2
法面工	張土（左）	m2	-
	張土（右）	m2	-

(BP) NO.0

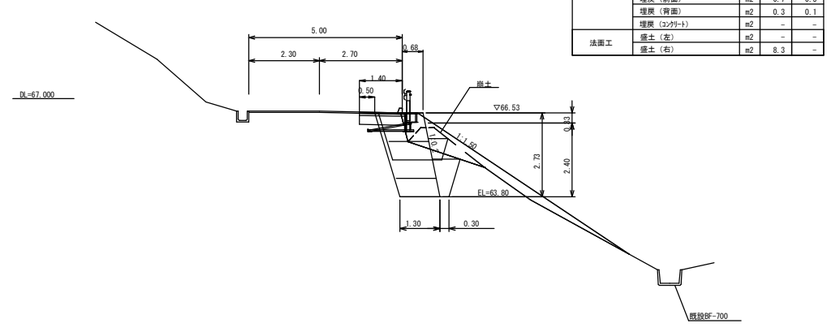
GH=65.78
FH=65.78



測　点	NO.0(BP)		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	0.5
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5～4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	0.5
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	-
	床掘（岩）	m2	-
	埋戻（前面）	m2	-
	埋戻（背面）	m2	-
	埋戻（ｺﾝｸﾘｰﾄ）	m2	-
法面工	張土（左）	m2	-
	張土（右）	m2	1.6

EC.2

GH=66.59
FH=66.59

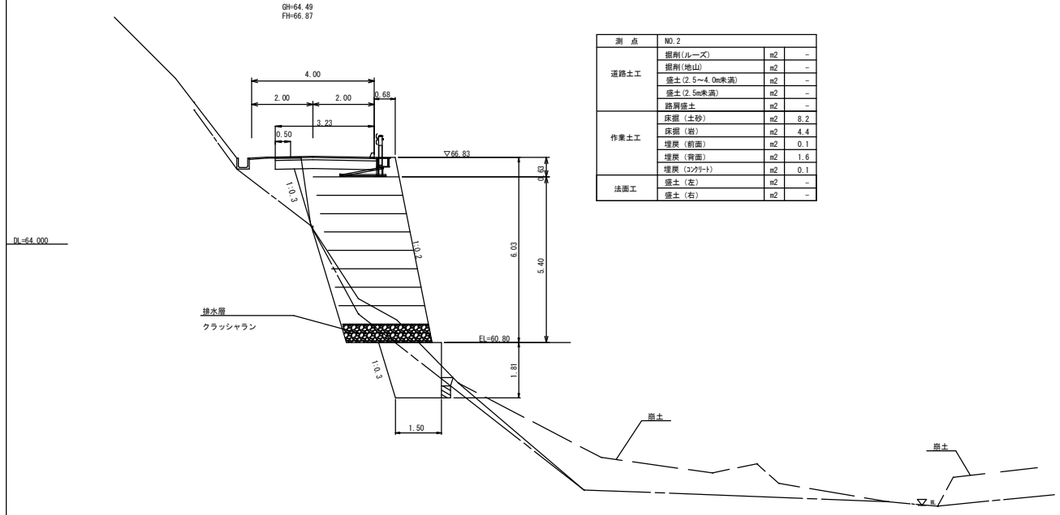


測　点	EC.2			+16.2
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	1.0	1.0
	掘削(地山)	m2	0.2	-
	盛土(2.5～4.0m未満)	m2	-	-
	盛土(2.5m未満)	m2	3.0	-
	路肩盛土	m2	-	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	4.0	2.1
	床掘（岩）	m2	-	-
	埋戻（前面）	m2	0.7	0.3
	埋戻（背面）	m2	0.3	0.1
	埋戻（ｺﾝｸﾘｰﾄ）	m2	-	-
法面工	張土（左）	m2	-	-
	張土（右）	m2	8.3	-

路線名	湯の里線		事業名	林道災害復旧事業	
林道区分	奥地	級別区分	2 級	設計速度	20 Km/h
年度	令和 5 年災害		施行主体	秋田市	
名称	災害復旧計画図	7	葉中	3	番
施行地	上新城湯ノ里字愛子山 地内				
縮尺	図示	審査者		設計者	

NO.2

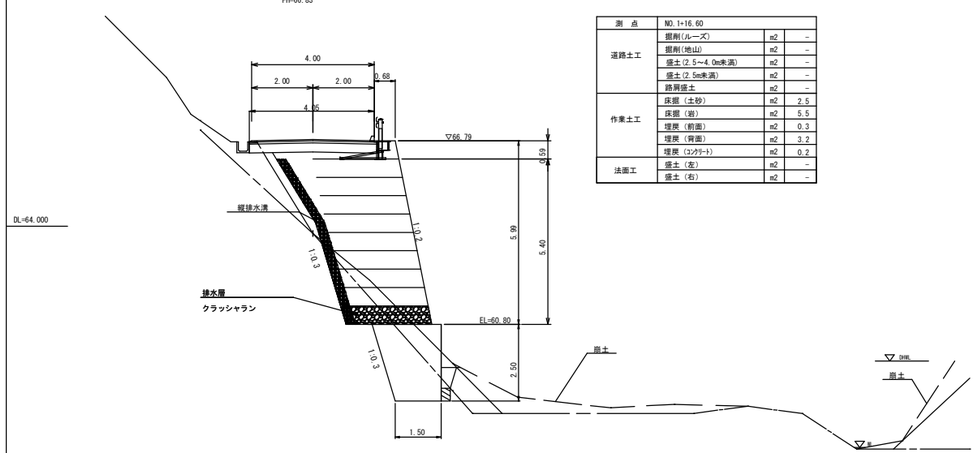
GH=64.49
FH=66.87



測　点	NO.2		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	-
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5~4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	-
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	8.2
	床掘（岩）	m2	4.4
	埋戻（前面）	m2	0.1
	埋戻（背面）	m2	1.6
	埋戻（コンクリート）	m2	0.1
法面工	盛土（左）	m2	-
	盛土（右）	m2	-

NO.1+16.60

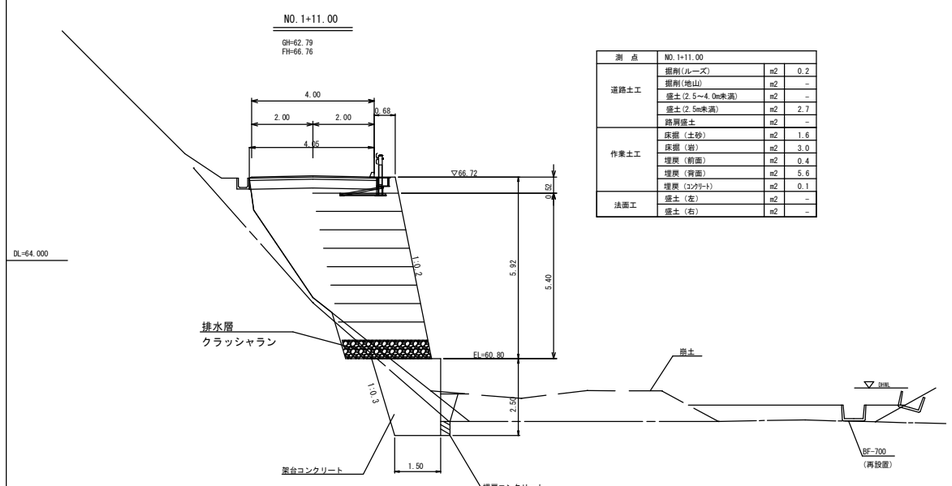
GH=63.76
FH=66.83



測　点	NO.1+16.60		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	-
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5~4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	-
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	2.5
	床掘（岩）	m2	5.5
	埋戻（前面）	m2	0.3
	埋戻（背面）	m2	3.2
	埋戻（コンクリート）	m2	0.2
法面工	盛土（左）	m2	-
	盛土（右）	m2	-

NO.1+11.00

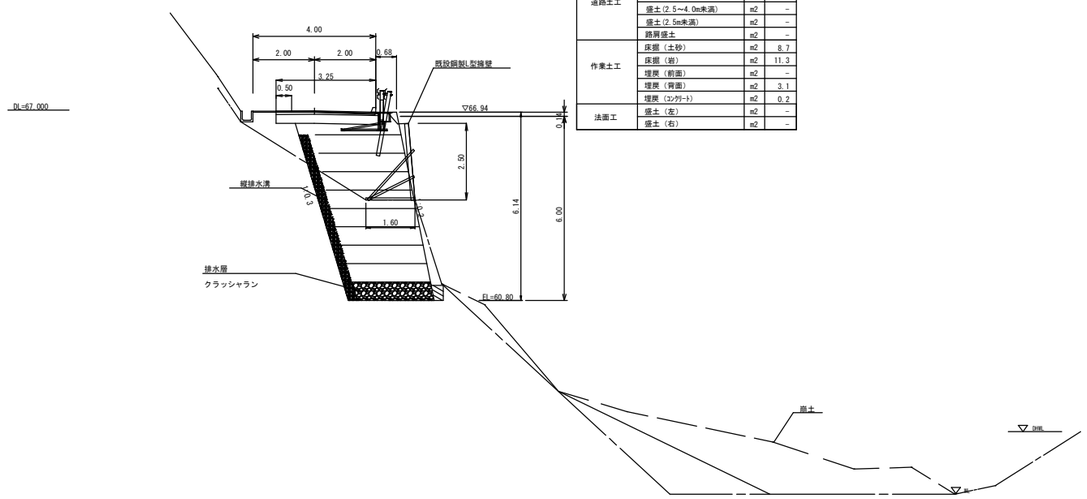
GH=62.79
FH=66.76



測　点	NO.1+11.00		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	0.2
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5~4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	2.7
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	1.6
	床掘（岩）	m2	3.0
	埋戻（前面）	m2	0.4
	埋戻（背面）	m2	5.6
	埋戻（コンクリート）	m2	0.1
法面工	盛土（左）	m2	-
	盛土（右）	m2	-

NO.2+6.40

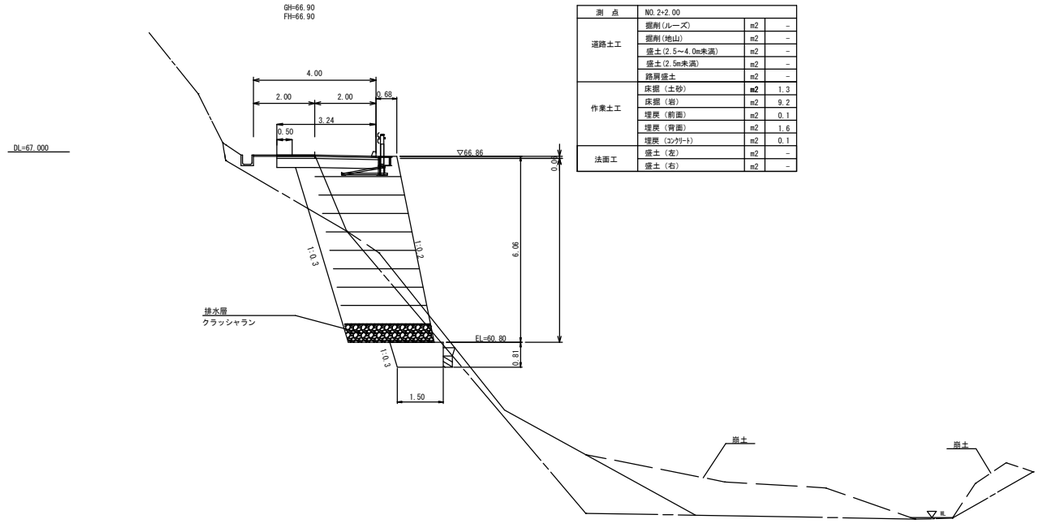
GH=66.97
FH=66.97



測　点	NO.2+6.40		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	-
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5~4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	-
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	8.7
	床掘（岩）	m2	11.3
	埋戻（前面）	m2	-
	埋戻（背面）	m2	3.1
	埋戻（コンクリート）	m2	0.2
法面工	盛土（左）	m2	-
	盛土（右）	m2	-

NO.2+2.00

GH=66.90
FH=66.90



測　点	NO.2+2.00		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	-
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5~4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	-
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	1.3
	床掘（岩）	m2	9.2
	埋戻（前面）	m2	0.1
	埋戻（背面）	m2	1.6
	埋戻（コンクリート）	m2	0.1
法面工	盛土（左）	m2	-
	盛土（右）	m2	-

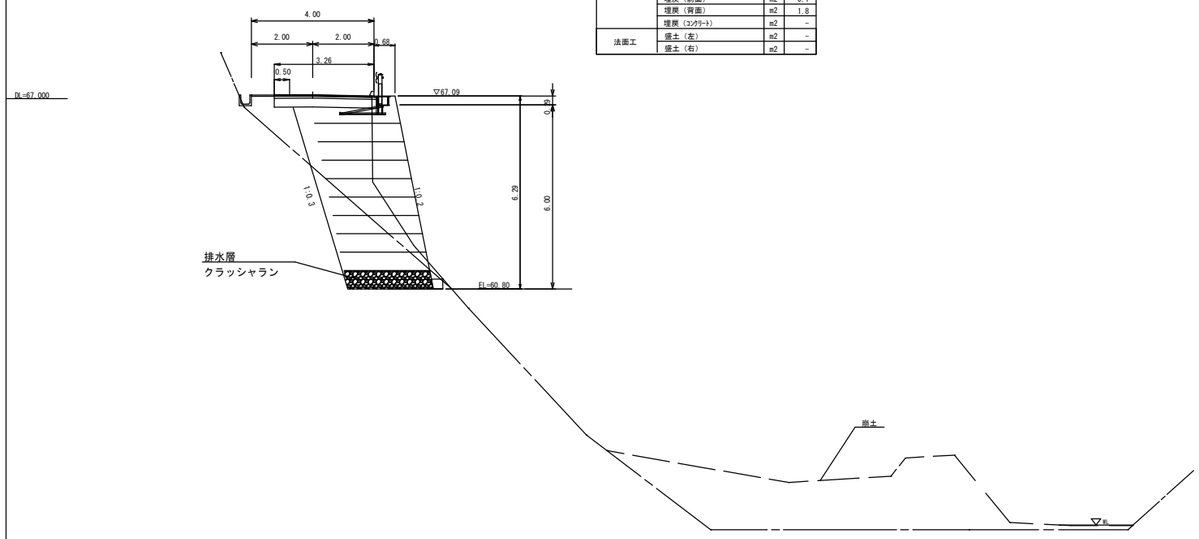
1号箇所

路 線 名	湯 の 里 線		事業名	林道災害復旧事業	
林道区分	奥 地	級別区分	2 級	設計速度	20 Km/h
年 度	令和 5 年災害		施行主体	秋 田 市	
名 称	災害復旧計画図 7 葉中 4 番				
施行地	上新城湯ノ里字愛子山 地内				
縮 尺	図 示	審査者		設計者	

NO.2+16.00

GH=67.12
FH=67.13

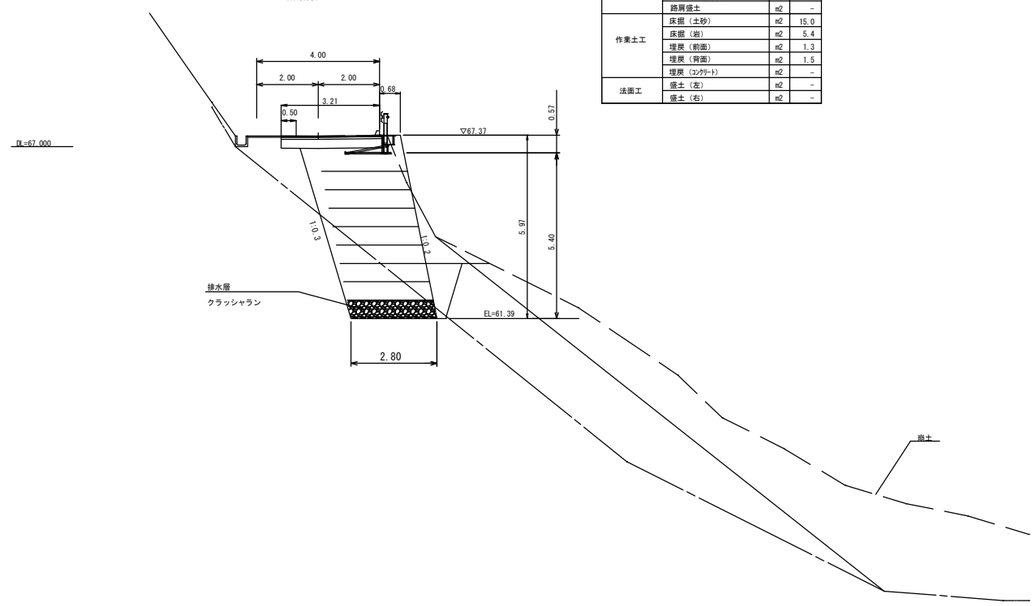
測　点	NO.2+16.00		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	-
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5～4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	-
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	8.7
	床掘（岩）	m2	6.8
	埋戻（前面）	m2	0.1
	埋戻（背面）	m2	1.8
	埋戻（ｺﾝｸﾘｰﾄ）	m2	-
法面工	盛土（左）	m2	-
	盛土（右）	m2	-



(IP.4) NO.3+5.23

GH=67.35
FH=67.34

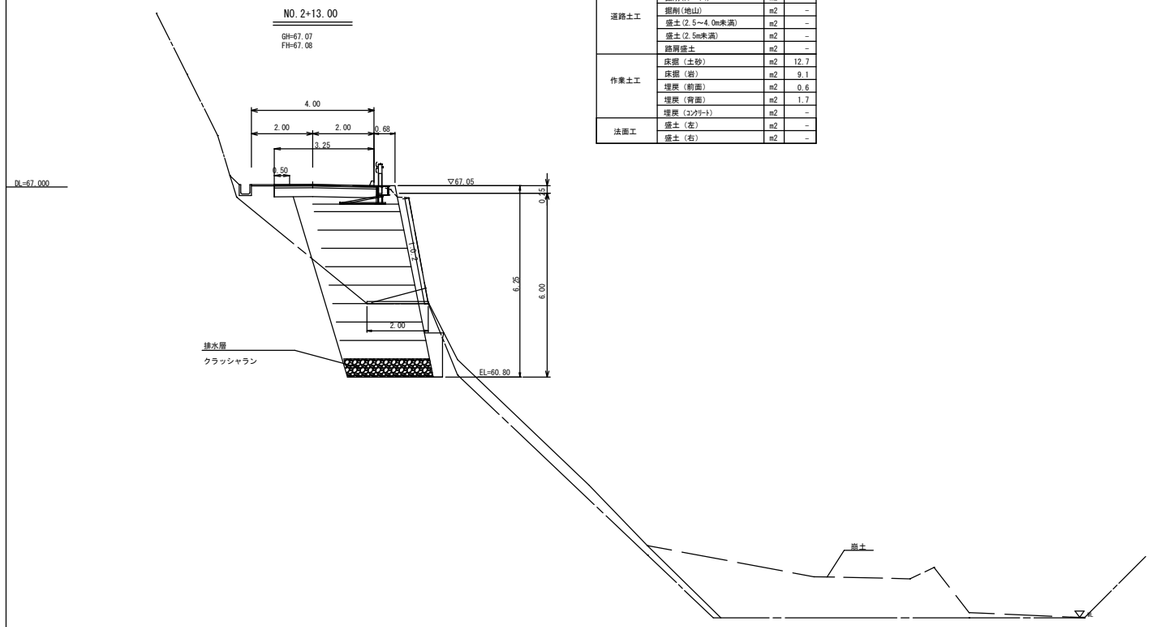
測　点	NO.3+5.23(IP.4)		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	0.3
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5～4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	-
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	15.0
	床掘（岩）	m2	5.4
	埋戻（前面）	m2	1.3
	埋戻（背面）	m2	1.5
	埋戻（ｺﾝｸﾘｰﾄ）	m2	-
法面工	盛土（左）	m2	-
	盛土（右）	m2	-



NO.2+13.00

GH=67.07
FH=67.08

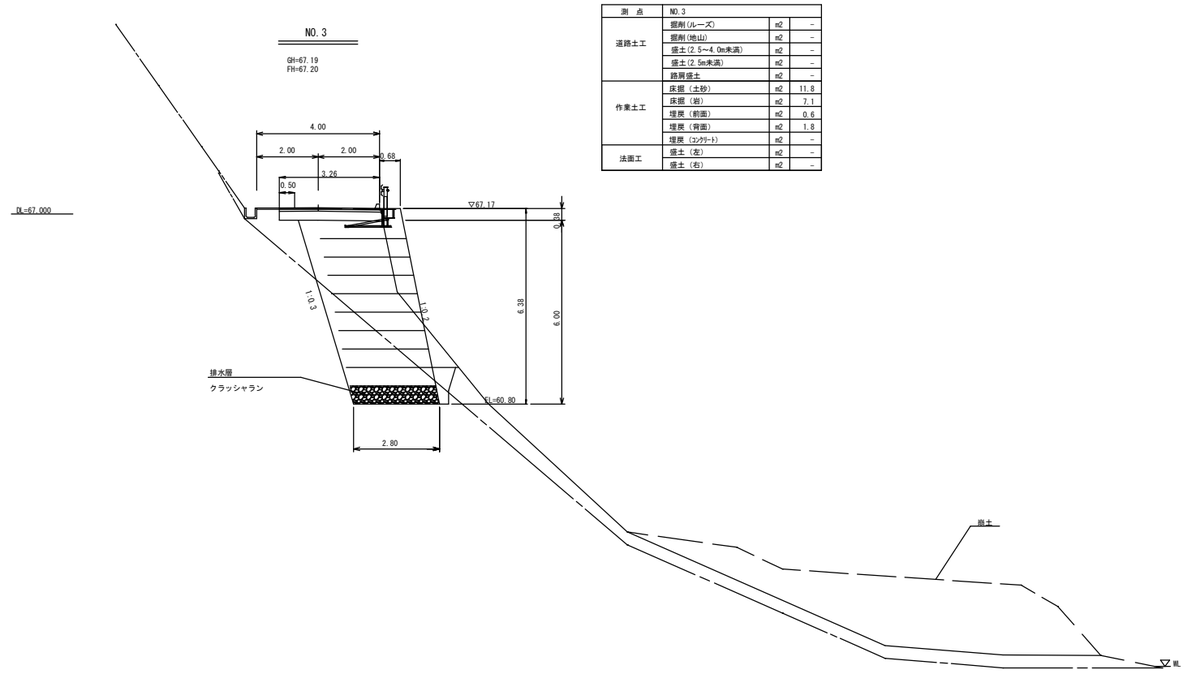
測　点	NO.2+13.00		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	-
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5～4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	-
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	12.7
	床掘（岩）	m2	9.1
	埋戻（前面）	m2	0.6
	埋戻（背面）	m2	1.7
	埋戻（ｺﾝｸﾘｰﾄ）	m2	-
法面工	盛土（左）	m2	-
	盛土（右）	m2	-



NO.3

GH=67.19
FH=67.20

測　点	NO.3		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	-
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5～4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	-
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	11.8
	床掘（岩）	m2	7.1
	埋戻（前面）	m2	0.6
	埋戻（背面）	m2	1.8
	埋戻（ｺﾝｸﾘｰﾄ）	m2	-
法面工	盛土（左）	m2	-
	盛土（右）	m2	-



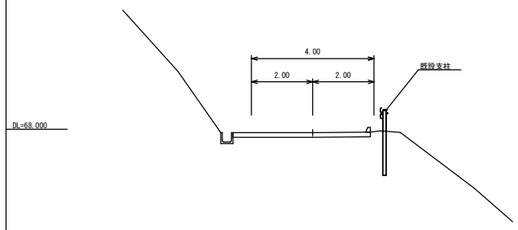
1号箇所

路線名	湯の里線		事業名	林道災害復旧事業	
林道区分	奥地	級別区分	2 級	設計速度	20 Km/h
年度	令和 5 年災害		施行主体	秋田市	
名称	災害復旧計画図	7	葉中	5	番
施行地	上新城湯ノ里字愛子山 地内				
縮尺	図示	審査者		設計者	

(EP)

NO.3+15.60

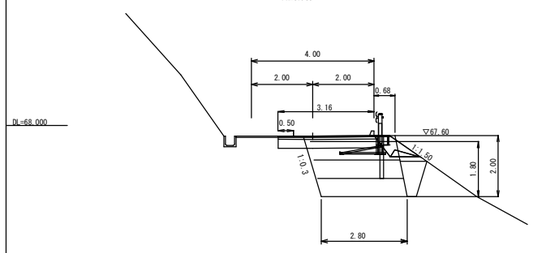
GH=67.89
FH=67.89



測　点	NO.3+15.60(EP)		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	-
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5~4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	-
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	-
	床掘（岩）	m2	-
	埋戻（前面）	m2	-
	埋戻（背面）	m2	-
	埋戻（コンクリート）	m2	-
法面工	盛土（左）	m2	-
	盛土（右）	m2	-

NO.3+12.00

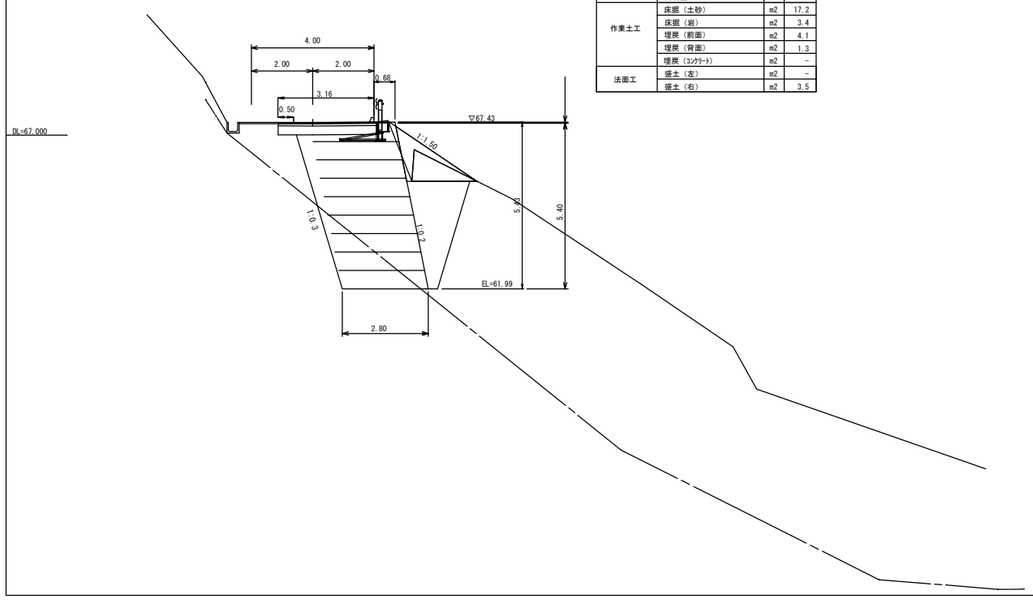
GH=67.65
FH=67.66



測　点	NO.3+12.00			+10.60
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	0.1	0.1
	掘削(地山)	m2	-	-
	盛土(2.5~4.0m未満)	m2	-	-
	盛土(2.5m未満)	m2	0.5	-
	路肩盛土	m2	-	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	-	6.5
	床掘（岩）	m2	-	-
	埋戻（前面）	m2	-	0.7
	埋戻（背面）	m2	-	0.2
	埋戻（コンクリート）	m2	-	-
法面工	盛土（左）	m2	-	-
	盛土（右）	m2	1.2	-

NO.3+7.00

GH=67.42
FH=67.41



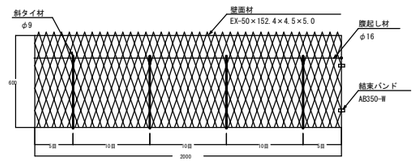
測　点	NO.3+7.00		
道路土工	掘削(ルーズ)	m2	1.1
	掘削(地山)	m2	-
	盛土(2.5~4.0m未満)	m2	-
	盛土(2.5m未満)	m2	2.0
	路肩盛土	m2	-
作業土工	床掘（土砂）	m2	17.2
	床掘（岩）	m2	3.4
	埋戻（前面）	m2	4.1
	埋戻（背面）	m2	1.3
	埋戻（コンクリート）	m2	-
法面工	盛土（左）	m2	-
	盛土（右）	m2	3.5

ブロック・ノン 構造図

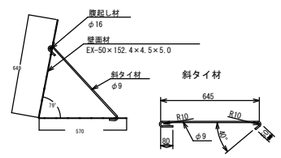
－壁面勾配=1:0.2－

標準ユニット　s=1/20

正　面



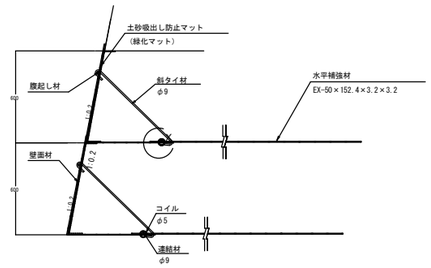
側　面



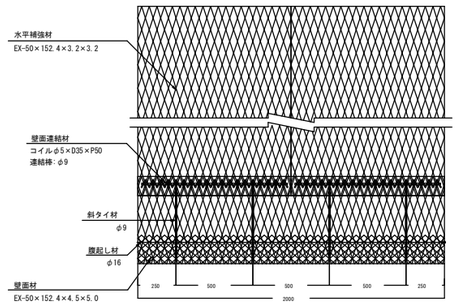
斜タイ材

断面形状　s=1/20

（積重ね断面）

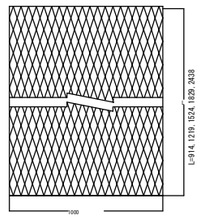


平　面

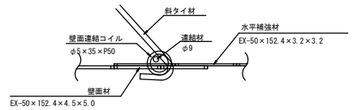


水平補強材　s=1/20

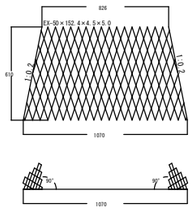
EX-50×152.4×3.2×3.2



壁面連結部　X-X詳細　S=1/5



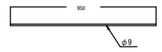
側面板



壁面連結材

腹起し材

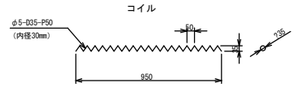
連結棒



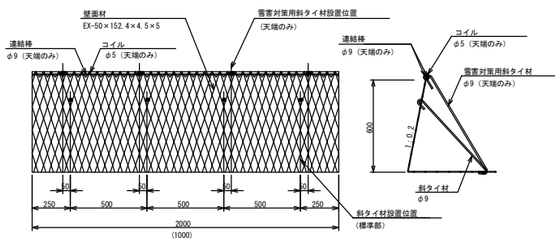
雪害対策用コイルキャップ詳細図

（壁面勾配：2分）

コイル

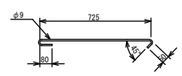


正面図



断面図

雪害対策用斜タイ材



連結棒

1号箇所

路 線 名	湯 の 里 線		事業名	林道災害復旧事業	
林道区分	奥 地	級別区分	2 級	設計速度	20 Km/h
年 度	令和 5 年災害		施行主体	秋 田 市	
名 称	災害復旧計画図　7　葉中　6 番				
施行地	上新城湯ノ里字愛子山 地内				
縮 尺	図 示	審査者		設計者	

既設構造物撤去図

S=1:200

A:アスファルト片

番号	平均長	平均幅
①	0.6	0.4
②	1.2	0.8
③	0.8	0.8
④	2.3	2.0
⑤	2.2	0.6
⑥	1.5	0.6
⑦	0.8	0.7
⑧	1.3	0.6
⑨	2.0	0.7
⑩	3.0	1.2

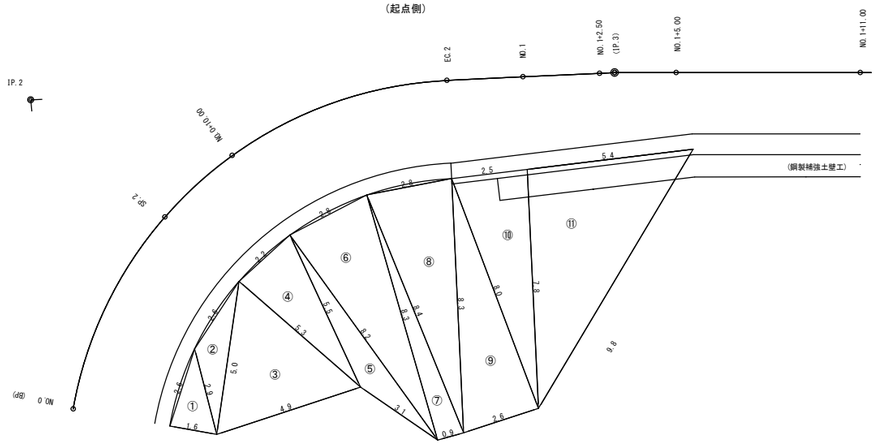
B:ベンチフリューム

番号	規 格	延 長	再利用
①~②	BF-700	2.00	不可
③	BF-700	2.00	可能
④	BF-700	2.00	可能
⑤	BF-700	2.00	可能
⑥	BF-700	2.00	不可
⑦	BF-700	2.00	不可
⑧	BF-700	2.00	不可

再利用 L=2.00×3= 6.00m
廃 棄 L=2.00×4= 8.00m

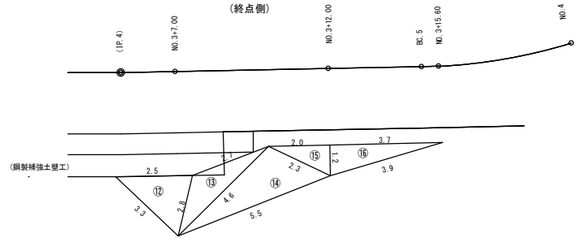
法面保護工展開図

S=1:100



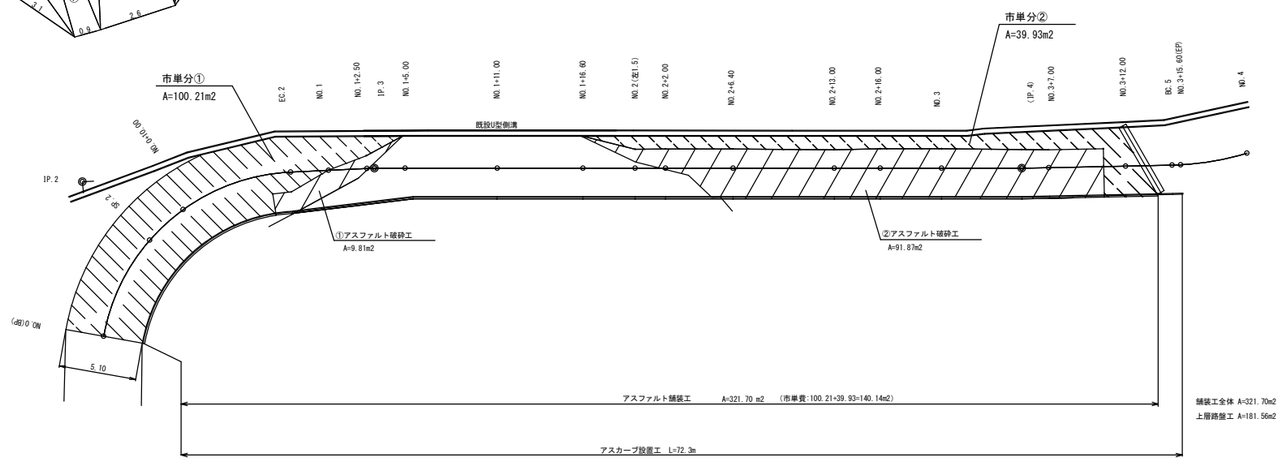
法面保護工展開図

S=1:100



舗装工展開図

S=1:200



1号箇所

路 線 名	湯 の 里 線		事業名	林道災害復旧事業	
林道区分	奥 地	級別区分	2 級	設計速度	20 Km/h
年 度	令和 5 年災害		施行主体	秋 田 市	
名 称	災害復旧計画図 7 葉中 7 番				
施行地	上新城湯ノ里字愛子山 地内				
縮 尺	図 示	審査者		設計者	

様式１

質問および回答について

１　工事番号　　林災第１２号

２　工事名　　Ｒ５災 林道施設災害復旧工事「湯の里線」

３　入札書締切日　　令和　6　年　3　月　22　日（ 金 ）

４　質問・回答

(1) 質　問　　本設計図書に対する質問は、以下のとおり行うものとします。

ア　提出期限　　令和　6　年　3　月　18　日（ 月 ）　午後０時（正午）まで

イ　方法　　入札参加資格を有する者で、質問のある者は、内容を簡潔にまとめ質問書（様式集より）に記入のうえ、電子メールでのファイル添付にて、４(1)エの提出先に提出してください。
なお、口頭や電話での受付は行いません。

また、電子メールでの提出に際し、件名を「質問書」としてください。
当該電子メールにて到着確認のメールを返信しますので、返信がない場合は、速やかに下記の提出先まで連絡してください。

ウ　質問書様式　(工事・委託共通)入札・見積関係様式ページ内【設計図書に対する質問書】

https://www.city.akita.lg.jp/jigyosha/kouzi-nyusatsu-keiyaku/1002629/1010652.html

エ　提出先　　秋田市産業振興部農地森林整備課

[電話]018-888-5741　　[E-Mail]ro-agfr@city.akita.lg.jp

(2) 回　答　　質問への回答は、以下のとおり行うものとします。

ア　回答期限　　令和　6 年　3 月　19 日（ 火 ）

イ　方法　　回答は、質問者の特殊な技術やノウハウ等に関し、質問者の権利、競争性の地位、その他正当な利益を害する恐れのあるものを除き、下記ホームページへ掲載します。
回答では、質問者の企業名等は公表しないものとします。

ホームページ（回答の掲載）
https://www.city.akita.lg.jp/jigyosha/kouzi-nyusatsu-keiyaku/1002625/1010228/index.html